

授業実践のまとめ

班名
小学校
国語班

「授業実践とその参観」に臨んだ視点
児童が話し合い活動に主体的に取り組む指導の工夫

授業実践校・授業者名
高崎市立倉渕東小学校 茂原 剛
長野原町立第一小学校 高橋礼子
館林市立第六小学校 大澤 聡

“スモール・ステップ”で話し合い名人に

	教師の支援	児童の活動	日常的な取組
ステップ1 1対1の対話	◎ 日常的な取組を振り返り、話し合う意欲につなげる。	◎ 話すための基本を身につける。 ・ 自分の考えをもつ。 ・ 場面に応じた適正な声で、相手を見て話す。 ・ 分からない時は質問する。	音読・ワークシート・話形
ステップ2 グループでの話し合い	◎ 話し方、聞き方、話し合いの約束を提示する。	◎ 3～4人のグループで意見や質問を出し合い、自分たちが納得するまで議論する。 ・ 話し合いのルールを意識する。 ・ 相違点や共通点を見つけて話し合う。 	
ステップ3 クラスでの話し合い	◎ クラスを二つに分ける課題を設定する。 ・ ワークシートをもとに、互いの考えの相違点や共通点に気付かせる。 ・ 話し合いを振り返らせ、今後の活動に活かせるようにする。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> 話す立場 ◎ 友だちの意見をふまえながら自分の考えが分かるように話す。 ・ 自分の立場を明らかにし、根拠をもとに話す。  </div> <div style="width: 45%;"> 聞く立場 ◎ 互いの考えの相違点や共通点を考えながら聞く。 ・ 友だちの意見の立場や根拠を意識して聞く。 ・ 友だちの考えや思いを受け入れる。  </div> </div>	



児童の変容

- ・ わたしたちだけで話し合えるようになったよ！
- ・ 友だちの言いたいことがよくわかるようになったよ！
- ・ 自分の言いたいことを自信をもって言えるようになったよ！
- ・ たくさんの友だちの話聞いて考えが深まったよ！

担当指導主事 いじめ対策グループ 田村克美

